



# 上田女子短期大学

通信

— vol.084 —

2020.8.10



学長 小池 明

## 「COVID-19」

本号が届く頃にはコロナ渦の動向が相当ハッキリしている事でしょう。収束している、或いは第二、三波の渦中に在る——いずれにせよ、余波、影響が世界を苦しめ続けるのは確かで、今後の生活スタイルが変わるのは不可避です。兎も角、人々の関係、特に心の面で相互不信、絆の稀薄化、延いては敵対視、社会の分裂が無い事を願っています。

前期は1ヵ月間の休校があり、再開後も遠隔授業との併用など、学生に限らず保護者の方を含めて私たち皆が戸惑いや不自由さを経験しました。学業に留まらず、オン・オフのキャンパスライフも、サークル活動始め学内外の行事の変更、中止等を強いられ、諸姉には特に消化不良の感を持たれたと思います。後期には是非、完全な平常を取り戻したいものですが、前期の経験が我々を強くし、非常時を乗り切る力を与えてくれた面がある事にも期待したい。

グローバリズムの下では世界のどこかで起こった事が瞬時に日本社会や我が身に降り掛かる。何がいつ発生し、それがどう伝播・波及するかという事に各自が備えておく、その覚悟が必要です。コロナ渦を通して見えたもの、医療、政治、経済、そして指導者の在り方等、翻って市民である我々の在り方、振る舞い方が問われている。

学生の皆さんにとって我が事として捉える事が求められています。夫々の専攻や立場を超えて自らの頭で考える、これこそ大学生の頭、心の使い方です。現代を生きている意味は、現代史を単に同時的傍観するのでは無く、我々一人ひとりが現代史を作っている当事者で在る事です。その事を市民、取り分け青年が自覚してくれることを願って已みません。

後期も頑張りましょう。



## 今に活かそう「五感」

幼児教育学科 学科長  
佐藤 厚

「新生活」「新時代」…と何かと「新」がつく世の中にあって、ひょっとして人としての普遍的な部分まで新しく変わ

らなくてはいけないのかという不安もよぎります。しかし、短大の裏山で遊ぶ子どもたちをはじめ、幼子たちはそこにある「見・聞・香・味・触」を一身に感じ取り、仲間を信じて共有しようとしています。子どもたちの姿には、人の営みの原点があります。原始時代のように生きようというわけではありません。ただ、もし今、通信機能が完全にストップすることが起こったら（ないと思いたいのですが…）私たちは何を頼りに生きていくのでしょうか。電子機器が充実する生活の中に、自身の「五感」を活かし、他者と共感することを楽しみとして生きていきましょう。



## これが「令和」の時代か

総合文化学科 学科長  
大橋 敦夫

世界史で、グーテンベルクの印刷革命というのを習いますね。メディアの状況が一変し、世界が大きく変わった技術の普及という評価だったと思います。

現代の日本語表記においては、ワープロの発明がそれに当たる事例と言えますが、今回の新型コロナウイルスの感染拡大への対応策として、ワープロ・パソコンを軸に電子メディアの活用が一気に進む状況です。

働き方も学び方も、急に新しいかたちを模索・提示・検証していかなければならなくなりました。

知恵を出し合い、大らかに生き抜いていきましょう。

# 幼児教育学科Topics

## 学科紹介

「自然保育」「福祉社会」「芸術表現」の各コースがあり、いずれも幼稚園教諭二種免許状・保育士資格の取得を目指します。附属幼稚園でのプレ実習を始め、裏山での自然保育、あそびプロジェクト、ゼミ活動等を通じて日常的に子どもたちと触れ合うことができ、魅力的な保育者を養成しています。



資格  
特待生

幼児教育学科1年

にれい はるか  
楡井 悠香さん(高田商業高校出身)

私は将来、保育士になりたいと思っています。そして本学の幼児教育学科に入学した理由は、モニターを利用したピアノの授業に興味があったからです。また、附属幼稚園が隣接しているので、授業中に園児の声が聴こえる環境も魅力でした。

今後の学生生活では、授業で疑問に感じたことは、先生や友人に聞き、すぐに解決していくようにしたいと思います。その他、ボランティア活動にも積極的に参加し、充実した短大生活を送りたいです。

入学1年目に新型コロナウイルス感染症が流行し、なかなか授業が進まず苦しい時もありましたが、2年間の短大生活で立派な保育士になれるように頑張っていきたいです。



推薦  
特待生

幼児教育学科2年

いとう あかり  
伊藤 朱里さん(上伊那農業高校出身)

短大に入学し、1年次に頑張ってきたことはピアノです。授業以外にもピアノ教室に通っています。色々な曲に出会い、子どもたちと一緒に音楽を楽しむことができるよう、今後も練習を続けていきたいです。

学生生活では課題や実習の準備が大変な時もありましたが時間を上手く使い、計画的に進めることで、焦ることなく行えるようになりました。残りの短大生活では、興味・関心のある分野の学びを、もっと楽しみたいと思います。

将来の進路は、自然保育を行っている園への就職を目指しています。2年になって自然保育の授業も始まりました。自然の中で過ごす子どもたちとの遊びを通して、自然保育を学び、就職に繋げていきたいと思っています。

## 実習指導室より

子どもたちは遊びの天才。何でも遊びにしまいます。初めて実習に行くと驚くことがたくさんあるでしょう。

大人になると、ついつい失敗しないですむ道を選びたくなりますが、子どもたちは毎日たくさんの失敗をして過ごしています。でも誰も「失敗した」と落ち込んではいません。なぜって、その経験が必ず次につながる成長のチャンスだからです。皆さんも、実習中に様々な失敗をするかもしれません。それは「成長のチャンス」です！

“実習指導室”は、皆さんをサポートしていきます。どんなことでも話に来てくださいね。



～プレ実習の様子～

## 信州上田“やまほいくの里山”プロジェクト

長野県が推進している、子どもが主体的にのびのびと遊び、学べる「自然保育(やまほいく)」についての研修会を現場の保育者、保育・幼児教育に関心のある地域の方々へ広く提供しています。

学生は「やまほいく探検隊」というチームを組み、教員とともにこのプロジェクトの運営をしています。

令和2年度 地域元気づくり支援金事業  
信州上田「やまほいくの里山」プロジェクト  
みんなで語ろう研究会!  
地域のかたで暮らす～自然保育の現場を体験する～  
7・26(日)14:30～16:00  
2 幼児期から学習期につなげたい育ち～自然保育の中にある学びを学べる～  
10・25(日)14:30～16:00  
3 自然との暮らしと安全管理～子どもの安全確保とリスクの考え～  
12・13(日)14:30～16:00  
信州上田「やまほいくの里山」プロジェクト  
今年テーマ 暮らしと自然の再展望～自然保育の可能性をあたりに～  
自然保育ハンドブック作成しよ!

上田女子短期大学  
〒387-8502 長野県上田市下之郷2-2-20  
TEL: 0268-39-7061(直通) FAX: 0268-39-7062(直通) メール: yamahoku@uedawj.ac.jp  
http://www.uedawj.ac.jp

# 総合文化学科 Topics

## 学科紹介

さまざまな免許・資格・検定にチャレンジする学生が、活気に満ちたキャンパス・ライフを送っています。蔵書数8万冊を誇る附属図書館、自然光あふれる学生ホール等、各自がお気に入りの場所で目的達成にむけて励んでいます。



総合文化学科 1年

資格  
特待生

うばのみなみ  
宇羽野 陽さん(小諸商業高校出身)

私は将来、簿記が活かせる事務の仕事に就きたいと考えています。そのためには簿記の知識だけではなく、事務を行う上での礼儀作法や、現代では欠かすことができないパソコンの知識が必要です。本学で取得できる「秘書検定」や「MOS検定」などの検定を取得し、2年後には自信をもって働きたいと思っています。

授業は一つのジャンルにとらわれず様々な科目を選択しました。前期は新型コロナウイルスの影響で本来とは違った授業の受け方となりましたが、先生方の工夫もあり、楽しく授業を受けていますが、対面授業の有難さも感じます。今後も気を引き締め、一つひとつの授業に真剣に取り組みたいです。

学生生活では、新しい友人と交流したり、上田市を知る良い機会でもあるので、ボランティアやサークル活動にも参加したいです。

この2年間を充実させるために自ら考え、行動していきたいと思っています。



総合文化学科 2年

資格  
特待生

まつもとかな  
松本 花菜さん(小諸商業高校出身)

卒業後はブライダル関係または金融企業への就職を希望しています。就職活動は、合同説明会が感染症拡大防止により中止になってしまったため、Webでの説明会や単独企業説明会などに参加し、企業研究をしています。

私は商業高校出身で商業科目が得意なので、現在も短大での学びに加えて高校時代の復習をし、就職の為に準備をしています。

短大入学後から、ブライダルの授業がとても興味深く、将来はブライダルコーディネーターになることが夢になりました。今は、ブライダル検定合格も目指して取り組んでいます。

サークル活動は、「ブライダルサークルMIP」に入り、サークル長を務めています。観に来て下さった皆さんに喜んでいただける企画を、仲間たちと作り上げる事が楽しいです。感染症の影響で思うように活動できませんが、学生生活最後の年が充実した1年になるよう、前向きに計画を立てて活動して行きたいと思いません。

## 附属図書館 耐震工事完了のお知らせ

2019年秋より着工した附属図書館耐震工事は、長期にわたり図書館利用に制限があり、学生の皆さんにはご不便をおかけしましたが、2020年2月に工事が完了しました。これにより、本学建物の耐震化率は100%となりました。

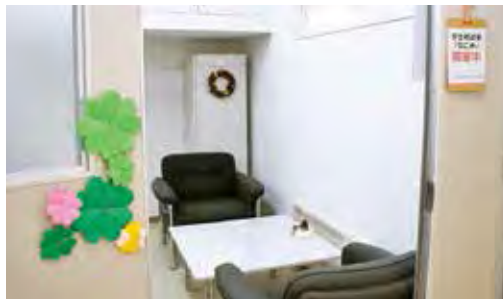
附属図書館は、延べ面積1,125㎡と広く、座席数は150、収容蔵書数は8万冊を誇ります。また、館内には、AVルーム・ブラウジングルーム・演習室を備え、各種教材や絵本も充実しています。



## 学生相談室より

本学では、週に2日、学生相談室「なごみ」を開室しており、専門の相談員への相談が可能です。学習面・進路・日常生活での困りごと、友人・対人関係、性格、特性など、学生生活における様々な悩みに対応しています。ご家族の方と一緒に相談を受けることも可能です。なお秘密は守られますので安心してご利用ください。

問合せ先 ▶ 保健室 0268-38-2352 (短大代表)



## 高大連携事業

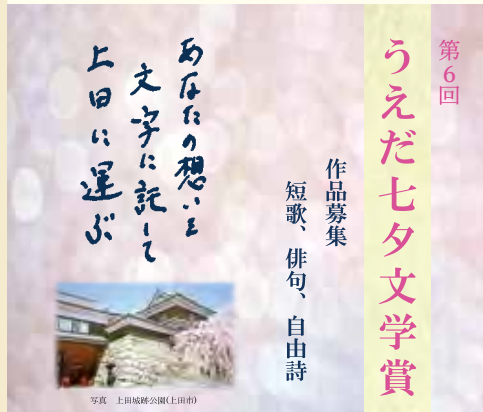
### 第6回 うえだ七夕文学賞

応募締切日 ▶ 9月30日(水)

★募集締切日を延長しました！

【選者】

- 短歌 ▶ 東洋大学名誉教授 神田 重幸先生
- 俳句 ▶ 高浜虚子の孫、「玉藻」名誉主宰 星野 椿先生
- 自由詩 ▶ 上田女子短期大学・上田西高等学校 教員



●短歌や俳句、詩などによって「心の架け橋」を…  
募集要項は本学のホームページに掲載しております。  
たくさんのご応募をお待ちしています。



- かたぐるま七夕紙に願いごと 結ぶもみじの手に笑み逢見ゆ (一般の部)
- 城下町歩いて気づく直田愛 (大学生の部)
- 連発の花火の音に大を抱く (高校生生の部)
- 去年より小さくなっていったゆがた (中学生の部)
- 「まがってバズルのようにできていく 輝く夜に願いは届く (小学生の部)
- ボク、絵本の中に入りたんだけど、 入れないの？なんで？ (自由詩 園児の部)

前回の入賞作品  
(一部抜粋)です



## 芸術の森 北野講堂シリーズ2020

lecture & Concert

NHK  
「おかあさんといっしょ」  
第16代 うたのおねえさん  
神崎 ゆう子氏

第1部(講演) 歌のおねえさんとして・母として  
第2部(コンサート) 4世代ファミリーコンサート

11月21日(土) 開場/13:00  
第1部/13:30~ 第2部/14:50~  
(入場無料・要申込)

※現時点では開催予定ですが、今後の情勢により中止や延期となる場合がございます。  
人数制限があります。座席のご予約は地域連携センターまで。(TEL:0268-39-7061直通)



学長と  
語ろう！

小池学長 ♥ ボランティア活動学生 ♥ 自治会役員のみなさん



活動の中で学んだことを  
語り合いました

## 信州おもてなし大賞 特別奨励賞受賞！



▲代々受け継がれている別所線ガイドボランティアチームは今年で5年目を迎えました。



読み聞かせチーム  
かんがる〜



別所線イベント  
サンタ列車



クリスマスキャンドル  
ウェディング



うえだ  
スマイルフェスタ

### ～2020年度のボランティア活動～

私たちが地域のためにできることはないだろうかと模索している中で、別所を応援する『別所girl(がある)』や『うえだ乙女百人一首』など、新しい活動の企画がスタートしました。この紙面がみなさまに届くころにはどんな企画が始動しているのでしょうか？！



## 竹のように

上田女子短期大学附属幼稚園  
園長 水野 美恵

昔から、家にツバメが巣作りをすると縁起が良いと言われてきました。巣作りを選ぶ玄関は、風水的に良い場所が多いようです。ツバメからすると、人間が入り出す玄関は、外敵から雛を守ってくれます。昨年できたツバメの巣に今年も彼らが住みつきました。昨年と同じツバメかどうかは、わかりません。4羽の雛に餌を運ぶ父さんと母さんのスピーディな連携プレーは見事なものです。滑るように飛び交うツバメのカッコ良さに惚れて、思わずファンになってしまいました。

私には毎年、縁があったんだと思うものがあります。今年は「竹」。竹と言えば、笹。裏山の笹に花が咲きました。笹の花は、60~120年に一度しか咲かないそうです。笹に花が咲くことは、あまり喜ばしいことではないという言い伝えがありますが、(食物連鎖関係で一理あるそうです。)貴重な宝に出逢えました。

竹は重宝モノです。工芸品や、道具、建材、竹皮、紙など、いろいろな物に変身します。ベテラン職人の技によって仕上げられたモノは美しい。竹は、抗菌力あり、香りよし、食べてうましの万能選手です。また竹は強い。コンクリートでもなんでもぶち割って伸び、物を押し上げる力があります。熱を加えるとしなり、細かく裂けば、細かい泡を立て、香り高い茶を点てる茶筌になります。まさに、七変化の名人です。

現在、園内を見渡しても竹製の物が多々あります。駐車場に置くパイロン(コーン)の代用、畑のフェンスをご覧ください。自然物は、芸術作品のようです。自然物は、プラスチックのようではなく、雨風・日差しに割れて劣化しにくい。園務の職員は、知恵とアイデアでいろいろな物を作り出しています。彼らの生み出していく力は素晴らしいと、いつも感心しています。

竹は何と言っても成長が早いですね。一晩に何十センチも伸びる・・・アレ? 何だか子

どもに似ているなあと感じてきました。「竹を割ったような性格」「人生の節目」などの言葉もあります。人間生活に本当に近い植物です。

私は、竹製品を手にする度に、ものづくりを極める職人に尊敬の念を抱きます。私も保育の職人になっていかなければなりません。小さな職人もいます。それは、子どもたちです。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大で、当たり前と思っていたことが、当たり前でなくなってきています。いわゆる、「新しい生活様式」に移行しています。モノによっては、180度の転換になっています。今は変化していくしかありません。「〇〇ができなくなってしまった」のではなく、「~をすれば、〇〇ができる」ということを多く考えられるような人間でありたいと思います。多様な物を受け入れられる力・産み出す力を、幼児のうちから育つように支えていきたいです。

最後に、小さな職人たちに望むこと、それは、これからも好奇心旺盛の、「生き生きしている子ども」「健康な子ども」「心の豊かな子ども」に自分自身を育てていかれますように。



## 上田女子短期大学 新任教職員 紹介



幼児教育学科 専任講師  
大塚 美奈子



総合文化学科 教授  
玉城 司



総合文化学科 専任講師  
小池 由美子



入試広報課 課長  
豊岡 秀夫

# 後援会だより

## 会長ご挨拶



令和2年度 後援会 会長  
北澤 健太郎

今年度、後援会の会長を務めさせていただき北澤と申します。  
1年間よろしくお願ひ申し上げます。

今、子ども達の将来を考え、保護者皆様は様々な想いでいらっ  
しゃるかと思ひます。入学が決まり期待に満ち溢れ、将来に向かって学び始めた1年  
生、1年間の短大生活に慣れ、就職活動に向かって進もうとしている2年生。今、学生  
達の不安を考えると、これからの事を簡単に申し上げることは出来ませんが、それ  
でも、子ども達のこれからの学生生活が充実したものであるように、後援会として  
もしっかりサポートができるように、常日頃から学生支援に取り組んでおられる教職員  
の皆様と共に、後援会役員・会員の皆様と一緒に活動して行きたいと思っております。

安心して、安全に、有意義で楽しい学生生活が送れるように、会員皆様方には、あら  
ためて後援会活動へのご理解・ご協力の程をよろしくお願ひ申し上げます。

## 令和2年度 後援会役員

(敬称略)

会 長	北澤健太郎	評 議 員	山本 邦彦
副 会 長	松本 順子	//	坂本 勉
//	堀本 太郎	//	丸山 聡子
監 事	市川 美保	//	上野 洋子
//	宮嶋由貴子	//	中山真奈美
新潟支部長	塚田美佐子	//	宇羽野 学
//副支部長	楡井 正美	//	北澤 智子
評 議 員	龍野 寿子	//	江崎 由美
//	山田 恵美	//	田中 隆利
//	原山まゆみ	//	堀内 由紀

## 施設整備について

後援会では、2020年3月、夜間・夕暮れ時にお  
ける正門から学生駐車場への横断時の安全性を  
図るべく、学生駐車場敷地内にLED灯光器を寄贈  
しました。学園側も、ドライバーに横断者の存在  
を知らせる、注意喚起の看板や旗を複数設置し、  
学生の生活がより安全に送れるよう環境を整え  
ています。

後援会では、今後も引き続  
ぎ学生の生活環境並びに教育  
環境充実にもむけ、支援してま  
いります。



## 令和2年度 上田女子短期大学後援会 新潟支部総会 開催について

毎年恒例の新潟支部総会を下記のとおり行います。当日は後援会  
会長をはじめ、学長・教職員も参加し、学生生活・就職状況等について  
ご説明します。また、今年度も本学同窓会役員会および同窓会新潟支  
部会役員も出席し、卒業後のサポート体制等をお伝えするとともに、  
「社会が求める人材」について、講演を行う予定です。

新潟支部の会員以外で、出席を希望される方は、本学後援会事務局  
までご連絡をお願い致します。

(申込締切:9月23日水) ☎ 0268-38-2352)

皆様のご参加をお待ちしています。



平成30年度新潟支部総会の様子

**日時** 令和2年10月17日(土)  
午前開催(予定)

**場所** 高陽荘(上越市)  
(高田駅から徒歩7分)  
☎025-522-2930

## 学校法人北野学園 上田女子短期大学 「夢スタート募金」について

本学では、1973年の開学以来、地域に根ざし  
た短期大学として着実にその歴史を積み上げ、  
1万人を超える卒業生を社会に輩出してまいり  
ました。

2017年度より、教育環境と奨学支援制度の  
更なる充実を目指し、「上田女子短期大学 夢  
スタート募金」の募集を行っています。平成30  
年度は後援会会員の皆様よりお預かりした後援  
会費から、30万円を「夢ス  
タート募金」へ寄附いたしま  
した。学生がより充実し  
た学生生活を送れるように  
学修環境の整備等に使用さ  
せていただきます。

今後もお支援賜りますよ  
う、よろしくお願ひ申し上  
げます。



## いま想いを語る

### 父から娘へ



#### 目標に向かって大きく飛躍

幼児教育学科2年  
市川 なな美/父・洋治

保育士を目指したのは、中学時代の職場体験がきっかけであったと記憶しております。高校時代に幼稚園でのボランティア活動に参加し、保育士としての夢を更に膨らませ本学への入学を決めました。

今年は新型コロナの影響で、授業の休講や教育実習の延期で、子どもとのかかわりが思うように出来ず残念ですが、来年の4月には可愛い子どもたちとの保育がスタートします。

無限の可能性を秘めた子どもたちと共に、娘も成長してほしいと願っております。

ガンバレ“なな美”就職したら一緒に祝杯を…

#### 面白がって真剣に！

総合文化学科2年  
坂本 弓香/父・勉



娘は今年二十歳になるらしい。「四五十は働き盛り」と嘯いて娘たちのことは妻に任せきり、娘の年齢も聞かぬとわからぬ父親です。娘は諏訪の人間なのに高校は塩尻、大学は上田を選択するなど、少し変わっていて愉快だとは思っていました。先日先生方から娘の様子を伺い、また帰省時の姿を見て、諸事真面目に取り組んでいると知り、うれしく思いました。今は若者受難の時代で、社会に出ると様々な困難もあるでしょうが、何事も、やるときは真剣に、そして、面白がって取り組む人であり続けてほしいと思います。

#### 母校へ我が子を入学させて

幼児教育学科1年  
増田 そら/母・真弓



娘が幼児教育に関する資格を目指すきっかけは、保育園の先生の影響かと思います。娘の個性を大切にほんわか、時には厳しく見守っていただきました。娘は資格が取れたら一緒に働いてみたいという気持ちがあるようです。

娘の成長は出逢ったすべての方から様々な事を吸収させていただいたおかげです。

この度くしくも娘は母と同じ学校で、かつての母と同じ資格を目指す事になりました。縁あって一緒に学ぶ事になった仲間と切磋琢磨し頑張りたいです。母はあっという間に抜かされぬよう、自らもスキルアップをしながらずっと応援しています。

### 母から娘へ

#### 母から娘へ

総合文化学科1年  
芹沢 慧/母・広美



私が上田女子短期大学に入学したのは、子どもの頃からの夢を叶えるためでした。今は、その夢の図書館司書として働くことができています。娘に、どんな未来があって、どんな夢があるのか、分かりませんが、上田女子短期大学でしたらきっと見つけれられるのではないかと思います。変わって行く世の中で、自分をしっかり持った生き方を素晴らしい環境で培って行って欲しいと思います。

### 姉から妹へ

総合文化学科1年  
竹内 由美/姉・美穂



私は9つ歳の離れた妹のお世話や保育園の送迎などをきっかけに保育士を目指し、上田女子短期大学に進学しました。ここで得た知識や経験は現場でも役立っていますし、出会った友達とは今でも連絡を取り合い、かけがえのない存在となっています。

そんな妹が今年、総合文化学科に進学することになり、懐かしく嬉しい気持ちになりました。2年間はあっという間に過ぎてしまいます。一日一日を大切に、私の思い出深い母校で学生生活を楽しみつつ、将来に向けて学びを深めていってほしいと願っています。

#### 同窓生優遇措置について

本学の卒業生、在学生の子女または姉妹で、推薦入学試験及び一般入学試験を受験して合格した方の入学に際しては、**入学金の半額(125,000円)を免除**します。ただし、推薦特待生・SG特待生・資格特待生の合格者には、同窓生優遇措置は適用されません。

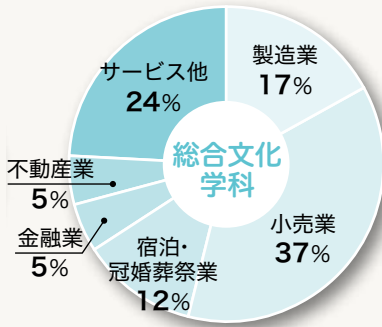
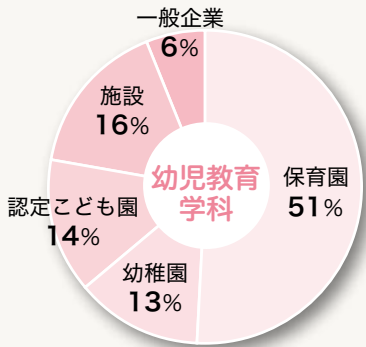
詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。



なりたい自分を見つけよう!!

### 令和元年度就職状況 (令和2年5月1日時点)

令和元年度は、幼児教育学科、総合文化学科ともに就職率100%となりました。



進路サポート室は、  
「笑顔で働ける場所へ」をテーマに  
夢に向かって頑張るあなたを応援します!

## 資格NEWS

### ■ 幼児教育学科

#### 【幼児安全法支援員講習】

乳幼児期に起こりやすい事故の予防とそ  
の手当て、かかりやすい病気と発熱・痙攣等  
の症状に対する手当て等の知識と技術を習  
得できる講習です。昨年度は7月と9月の2回  
講習を行っており、49名の学生たちが参加  
しました。実技も含んだ講習なので、手当てや  
応急処置を実際に経験することができ、「卒業  
してからも活かせる講習だった」という先輩  
たちの声が多くありました。



#### 【自然体験活動指導者養成講習 (NEALリーダー)】

自然体験活動(自然観察・キャンプなど)  
を通して、子どもたちの感性を磨くための支  
援・指導にあたることのできる資格です。昨  
年度は1月に実施し、13名の学生たちが参  
加しました。講習では遊びの中でのリスクマ  
ネジメントを考えて発表しあったり、裏山で  
自然を感じたりと楽しみながら実践的な学  
びができました。



### ■ 総合文化学科

昨年度も多くの学生が資格に挑戦・合格し、報  
奨金が授与されました。MOS試験(マイク  
ロソフト・オフィス・スペシャリスト)6名、  
秘書技能検定2級5名、日商簿記検定3級2名、  
医療事務技能審査3名の合計16名へ報奨金  
が授与されました。

資格を取得した皆さん、おめでとうございます。

## 学内企業研究セミナー

2月12日(水)に学内企業研究セミナーを開催しました。地元の10社の企業が来てくださり、それぞれの業界(どんな仕事をしているのか)について学生たちにお話をいただきました。その企業の中には本学を卒業した6名の先輩がおり、学生たちにエールを送ってくれました。企業の方々から直接お話を聴くことで、今まで知らなかった業界に興味を持ち、就職活動を行っていくうえで、視野も広がってきました。

その後、コロナ禍の影響で合同企業説明会が中止となる中、3月24・25日に本学主催で学内単独企業説明会を開催しました。7社の企業のお話をじっくりと聞く機会となり、就職活動を本格的にスタートさせました。



## オープンキャンパス2020

新潟サマーセミナー	8月1日(土)	12:30 ~ 15:15
サマーセミナー	8月22日(土)	10:30 ~ 15:30
オープンキャンパス秋	9月26日(土)	13:00 ~ 15:30

## ミニオープンキャンパス

10月17日(土)	11月28日(土)
2021年1月16日(土)	2月6日(土)
スタート&スプリングセミナー	
2021年3月27日(土)	



いつでも  
オープン  
キャンパス

ホームページに  
専用ページを開設し  
ています!!

## 編集後記

2020年。本来であれば東京オリンピックの年として記憶に残るはずの1年が、今年は、一生忘れられないコロナの年になりそうです。学生の皆さんは、突然の休校やオンライン授業の開始、そして特に2年生は就職活動にも制限があり、戸惑いや不安でいっぱいだったことでしょう。しかし、思わぬ事態に遭遇しても、「なんとかして乗り越えた」、そんな経験は自信となり、今後の人生において活かせる時があると思います。「今だからこそ出来ることを行う」そんな2020年にしたいものです。☺



学校法人 北野学園  
**上田女子短期大学**  
幼児教育学科 / 総合文化学科



上田女子短期大学  
通信のバック  
ナンバーはこちら

〒386-1214 長野県上田市下之郷乙620 TEL0268-38-2352(代) FAX0268-38-7315 E-mail info@uedawjc.ac.jp

ホームページ <http://www.uedawjc.ac.jp>